

作ってみよう エジソンランプ教室

91名がエジソンランプづくりに挑戦し、ランプの光を灯しました！

月日：2月10日（土）2回に分けて開催（同一内容）

1回目 9:30～12:00

2回目 13:00～15:30

場所：石清水八幡宮清峯殿

内容：①チャレンジ「手先を器用にしよう」

②エジソンさんを知ろう

③エジソンランプを作ろう

④本物のエジソンランプを見よう

主催：特定非営利活動法人TOSSいちばん星

助成：公益財団法人日本財団

特定非営利活動法人TOSSいちばん星は、公益財団法人日本財団の助成を受けて、竹フィラメントを使ったランプ作成キット「エジソンランプキット」の作成をしています。2月10日（土）に、石清水八幡宮清峯殿で、この試作品を使ったイベントを実施しました。

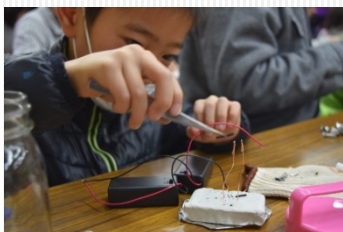
○午前の部・午後の部の2回に分けて開催し、参加者数は八幡市内を中心に合計91名（児童48名、保護者43名）でした。

○第1講座チャレンジ「手先を器用にしよう」では、A4の紙を制限時間内にどれだけ長く手で千切ることができるかを親子で競争しました。子どもの身長よりも長く千切られた紙をイスの上に乗って比べる様子が見られました。

○第2講座「エジソンさんを知ろう」では、エジソンが発明王と呼ばれていたこと、何を発明したか、八幡市や石清水八幡宮との関連等に加えて、日本の発明王についても学習しました。1年生から6年生まで、多くの子どもたちが出された問題の予想を発表しながら学習を進めました。

○第3講座「エジソンランプを作ろう」では、エジソンが実際にランプに使っていた八幡の真竹を使ったランプづくりに挑戦しました。真竹を炭にして、回路に差し込み、スイッチを入れますが、なかなかつきません。エジソンはこの作業を、材料・長さ・太さ等を変えながら2万回も実施したと言われています。やっと光った時には「やった！」という声が何度も聞かれました。

○第4講座「本物のエジソンランプを見よう」では、約130年前にエジソン本人が作ったランプを見ました。思っていたよりも大きく、そして強く光るランプに感動の声が聞かれました。



感想

● 子どもの感想

- ・エジソンが発明王だったことがびっくりしました。それから石清水八幡宮のことが分かりました。またここに来させてください。（小1女子）
- ・灯りが付いて楽しかった。（小2男子）
- ・エジソンのランプを真似して作れてよかったです。パーツと光って驚きました。（小4男子）
- ・とてもおもしろかったし、勉強にもなった。エジソン本人の電球が見られたので、よかったです（小6女子）

● おとなの感想

- ・何度も挑戦して光ったとき、すごく喜んでいました。なかなか体験できないことをさせて頂き、ありがとうございました。
- ・子どもたちと対話形式の進行が素晴らしかったです。子どもも頭で理解していたことが実際に体験できてよかったです。
- ・八幡に住んでいるのでエジソンに興味があったのですが、更に詳しく知ることができ、地元の良さを感じられました。
- ・実験が一度しか成功しなかったのですが、何度も挑戦して、楽しさを感じられたようで、親としてはとても嬉しく思いました。

八幡市立美濃山小学校	17名
八幡市立くすのき小学校	10名
八幡市立南山小学校	9名
八幡市立さくら小学校	4名
八幡市立八幡小学校	2名
他市町小学校	6名



NPO法人TOSSいちばん星

小学校等の教員と教員を目指す学生等で構成されたNPO法人。2005年に任意団体として設立し、2011年にNPO法人格を取得。京都府内各地で、教員としての資質向上や、子どもたちに地元の大切さや伝統文化のよさを伝えるために活動。対教員向けとして「教え方セミナー」「教員採用試験対策セミナー」などの学習会、対子ども向けとして「石清水七夕ライトアップ」「七夕五色百人一首北野天満宮大会」などを行っている。